

すざか

4

No.528



第27回 高甫ブロック文化祭

3月5日(日)に第27回高甫ブロック文化祭が開催されました。当日は585名が参加し、展示や芸能発表を楽しみました。

井上ブロック文化祭

3月4日(土)・5日(日)に井上ブロック文化祭が開催されました。井上小学校児童や地域の方々の作品合計580点が展示され、来場された方々の目を楽しませました。

目次

- P2・3 須坂市民学園の活動と平成18年度入園生募集のお知らせ
- P4 郷土の先人たち(栗生純夫) 歩くスキー教室
- P5 本多静六と臥竜公園
- P6 各地域公民館等からのお知らせ
- P7 わくわく公民館
- P8 生涯学習だより(事業紹介)
- P9 生涯学習だより(サークル訪問)
- P10 博物館だより
- P11 図書館だより
- P12 すざか女性未来館・社会教育団体からのお知らせ



い。

春。四月は出あいの季節である。毎年この時期は、別れを惜しみつつ新たな出会いに胸を弾ませてきた▼先日、学生時代に大変お世話になった方から便りが届いた。ふるさとを離れていた私にとって、大きな支えとなってくださった方だ。しかし、卒業して須坂に戻ってからは次第に疎遠になってしまっていた▼久しぶりの便りには、その方の穏やかな日常と、私への当時と変わらない心遣いが綴られていた。思いやりに満ちた笑顔が浮かぶ。近況を知ることができて嬉しく思うとともに、忙しさを言い訳にしてお世話になった人にさえ連絡を怠ってきた自分を恥じた。「出会い」を未来へ続く経験として生かすか、過去の思い出に止めてしまつかは自分の心の在り方次第だと教えられた▼今日、世界の人口は約65億人。1人と1秒ずつ対面したとしても、全員と顔を合わせるには約206年の歳月が必要だという。生涯の中で限りある出会い。だからこそ、縁あって出会った人との尊い繋がりをこの上もない宝として大切にしたい▼来月から「公民館だより」が「市報」と合冊になる。新しい「公民館だより」での新たな出会いを期待したい。



須坂市民学園 学園生募集

生涯学習で生きがいを見つけよう!

新しい

であい

こころの

ふれあい

楽しく

学びあい



市民学園講座計画

| 月 日 | 講座・講師名 |
|-----------|--|
| 4月22日(土) | 【午後】開講式、オリエンテーション、自治会役員会 |
| 5月20日(土) | 【午後】自治会総会、クラブ発足式 講演会① 音楽芸術講座 講師：武田 徹 先生 |
| 6月17日(土) | 【午後】講演会② マスコミ学講座 講師：平坂 雄二 先生 |
| 7月15日(土) | 【午後】講演会③ 平和学習講座 講師：(未定) |
| 7月22日(土) | カッタカタまつり |
| 8 月 | 学級別学習会 (館外学習) |
| 9月9日(土) | 【午前】学級別学習会 【午後】講演会④ ふるさと歴史講座 講師：井上 光由 先生 |
| 10月21日(土) | <市民学園学園祭> 【午後】学園祭 各クラブ・学級の発表会と交流会 |
| 11 月 | 学級別学習会 (館外学習) |
| (未 定) | 【午後】生涯学習市民のつどい講演会⑤ 講師：(未定) |
| 12月16日(土) | 【午前】学級別学習会 【午後】講演会⑥ 文学講座 講師：堀井 正子 先生 |
| 1月20日(土) | 【午後】講演会⑦ 環境教育講座 講師：(未定) |
| 2月17日(土) | 【午前】学級別学習会 【午後】講演会⑧ 自然科学講座 講師：山岸 哲 先生 |
| 3月10日(土) | 修了式、自治会総会 |

※講師の都合により変更になる場合もあります。

申込期間 4月14日(金)まで

受講者負担金 3,500円/年
※クラブによっては別途教材費等がかかります。

開講期間 5年間
(1年毎の更新です)

講座内容 右表参照

クラブ活動

- ・書道・謡曲・町並み・俳句
- ・園芸(菜園)・歴史と文化
- ・ヨガ・茶道・合唱・陶芸
- ・パソコン・フラダンス
- ・マレットゴルフ・ガーデニング
- ・社交ダンス

(活動日はクラブごとに異なります)
上記のほか、10人前後で新規発足可能です。

市民学園 二本の柱

市民学園の目標は、「須坂の良さを知り、須坂に生まれ育ったこと、住んでいることに誇りをもてる人づくり」です。

それを実現するために、3つの柱と1つのモットーで支えられています。

I 公開講演会

現代社会の問題や、身近なものを「新しく発見」できる場です。時事問題から須坂の歴史まで、幅広い分野を網羅しています。

講師は学園生にアンケートをとり、参考にしながら選定しており、外部の専門家に限らず、須坂に縁のある方や地元の地域史研究をされている方などにもご講演いただいています。

II 学級活動

学級活動は、講演日に行っており、学園生活の核となる場です。ここは①学園の諸連絡や決めごとなどを話し合うホームルームの場であり、また②それぞれの学級毎に学習テーマを計画し学習する場でもあります。年間5回開催し、その内2回は公民館の外で活動します。

III クラブ活動

学園での活動は学級単位ですが、ここではそれを超えて、他学級や同窓生の皆さんと一緒に目標を1つに活動する場です。

自分が興味のあるもの、まだ得意な分野をもっと伸ばしたい、そんな個人の希望を叶える場です。

活動日の回数や実施日、費用もそれぞれのクラブによって異なります。

モットー

モットーは「出あい・ふれあい・学びあい」です。

学級活動やクラブ活動で「ふれあい」が深まり、共に「学びあい」が生まれてきます。

新たな「であい」と生きがいを探しに、ぜひ市民学園へお越しください。



講演会の様子

キーワードで見る市民学園

【学年・学級】

市民学園は年次別カリキュラムにより進級するのではなく、全員が横並びです。学年は在園年数を示しているに過ぎません。

【学級活動】

月に1度の活動以外にも、学級によっては「お花見会」や「忘年会」などを開き、楽しみながら活動しています。

【学園祭】

10月に行います。各学級やクラブがステージで発表をしたり、作品展示をするなど、日ごろの学習成果が発表されます。

【館外学習】

1日の日程で、市内はもちろん、遠くは上田や信濃町などへ研修に出かけます。『他所を見てわが町の良さを知る』のです。

【自治会】

学園生の自治組織で、各学級から選出された役員で組織されています。クラブ活動、文集の発行、学園祭、懇親会等の計画・運営をします。

【昼食・お弁当】

1日の日程を年間7回計画しています。お手製のお弁当やみんなで一括注文したお弁当を食べながら、談笑する姿があちこちで見られます。こういった時間が一番楽しいのかもしれない。

【出前講座】

市の生涯学習推進センターが「学び」のお手伝いとして139の講座を用意しています。各学級毎の学習会でも利用しています。

【同窓会】

5年を修了された方のうち、希望される方が入会できます。年間2回の学習会が計画されており、学びとクラブ活動を継続することが出来ます。

【春一番】

学園生の1年間の思いを綴る文集です。各学級から選出された編集委員が編集や印刷、製本などを行い、全てが手作りの文集になっています。

郷土の先人たち

5

俳句の道一筋に生きた人

栗生純夫 (1904~1961)

明治37年、東横町の神林助作の二男として生まれました。(本名は神林新治) 生家は、明治20年頃に旧日滝村相森から東横町に移り、繭糸業・養蚕業を営んでいました。

14歳頃から少年雑誌に投稿を始め、15歳で高等科2年を卒業するまで8年間、級長を務めていました。卒業後は家業を手伝いながら、同郷の俳人・戸井夕江の勧めで俳句雑誌「山」を購読して勉強。大正9年、16歳のとき夕江に誘われて「石楠(しゃくなげ)」という俳句団体に入り、主宰者・臼田亜浪の指導を受けました。その後小林一茶に強い関心を持ち、2年間にわたって休日ごとに亜浪を訪ねては一茶の研究を重ねました。



臥竜公園内の句碑



そして大正15年『一茶新考』を出版。この『一茶新考』は亜浪と勝峯晋風による序文があり、一茶研究の貴重な文献となっています。昭和4年には最初の句集『山帰来』が出版されました。

昭和7年、大日本法令出版株式会社に入社し、10年まで編集部勤務。12年からは亜浪の推挙によって信濃毎日新聞の俳壇を担当しました。17年に『土の人一茶』・『一茶発句集』を出版し、21年には待望の俳誌「科野」を創刊しました。この「科野」によって多くの作家を育成したのです。『栗生純夫科野・追悼録』巻末の「門弟住所録」には400人以上の門弟が記載されています。

晩年には須坂市教育委員となり市の教育に貢献しました。昭和36年1月に逝去。その後須坂市名誉市民の称号を授けられました。臥竜山の昇竜坂登り口左手に記念の句碑が建っています。

田植つるは

土にすがる

すがたせり

(担当…生涯学習体育課)

雪の峰の高原の自然を歩く

歩くスキー教室

3月19日(日)に仁礼地域づくり推進委員会と仁礼コミュニティセンターが共催で『歩くスキー教室』を開催しました。

冬の峰の原を訪ね、自然に触れるこの行事も2年目を迎え、毎年参加者から好評を得ています。

当日の峰の原は風が比較的強く、雪が舞う生憎の天候でした。須坂青年の家に着くと、マイナス4度という寒い中、クロスカントリー用のスキーを履き、まずは滑り方の練習から始めました。通常のスキー板よりも細いことに加え、踵がスキー板から離れてしまうので、最初は転びながら滑っている姿が多く見られました。



芽吹いた枝を見つけました

午前はインストラクターの畔上先生と並木先生、仁礼コミュニティセンターの西村館長が講師となり、長野県青年の家近くの山中で自然観察が行われました。雪深い山中で芽吹く木々などを見て、普段から身近にあるものに改めて目を向ける機会にもなりました。途中、霧氷のでき方の説明を受けるなど、冬の自然に触れられました。



枝に出来た霧氷

午後はクロスカントリーのコースを歩きました。悪天候のため、途中で引き返すことになりましたが、2.5kmのコースを時間をかけてゆっくり歩きました。

参加された方は「夏とは違う峰の原の良さを知る事ができました」「夏場では歩けないところを雪のおかげで歩くことができ、とても貴重な体験ができました」と、疲労感を感じさせない表情で話してくださいました。

公園の父 本多静六と

須坂の名勝 臥竜公園

4月に入り、臥竜公園の桜がきれいに咲く頃となりました。今月はそんな臥竜公園と設計者の本多静六を特集します。

本多静六

静六は慶応2年(1866)、現在の埼玉県蕨市の折原家に生まれました。

静六が9歳の時に父が急死し、貧しい生活を余儀なくされましたが、家業の農業を一生懸命手伝いながら勉学に励みました。

14歳で、東京へ書生(※)として上京することになりました。

17歳の春には東京山林学校に入學しましたが、1学期の数学の試験で落第してしまい、負いなき学費を



出してくれた家族に申し訳なく思い、古井戸に投身自殺を図りましたが、失敗に終わりました。

このとき、上京の際に激励してくれた家族の顔が頭に浮かび「死んだつもりで出直そう」と、生まれ変わったように勉学に励みました。

22歳のときには、本多家から婿養子に請われ、本多静六と名乗ることになりました。

明治32年(1899)、静六は日本で最初の林学博士になりました。その翌年には東京大学農学部教授となり、日本林学の第一人者として林学の発展と指導者の育成に力を尽くしました。

また、明治36年(1903)開園の日比谷公園の設計を皮切りに、約35年間にわたり、全国各地の公園設計を手がけました。その数は数百とも言われ、臥竜公園もその一つに数えられます。そのような中で、国立公園の創設にも力を尽くしたことから「日本の公園の父」と呼ばれるようになりました。

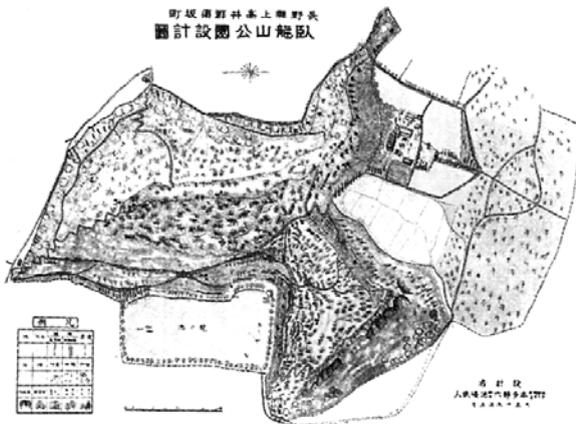
公園を設計するにあたっては、その土地の特徴(山や川、湖など)や歴史、人々の要望などを最大限に活かすように努めました。また、設計した公園には好んで桜の木を植えたことから、今ある公園の中には、桜の名所として知られているところが多くあります。

※書生：他家に身を置き、その家の仕事を手伝いながら勉強する人。

臥竜公園

臥竜公園は憩いのスペースとして市民の皆さんに良く知られています。臥竜山公園化の発想は、大正の頃に始まりました。

本多静六が須坂町(当時)の委嘱を受け、鎌田山・百々川の河川敷・臥竜山一帯の公園化を含めた「須坂町公園設計案」を大正15年に作成しました。



本多静六博士設計『臥竜山公園設計図』
東京大学総合図書館所蔵「本多林学博士論文集」より

当時は臥竜山公園と呼ばれ、「家族的に老人・児童にも容易に利用できる休養・慰安・教化のための『休養公園』とする」という明確な趣意とともに、

(1) 公園としての回遊道や公園施設等の整備

(2) 臥竜山のふもとに池を造り、その周辺に桜を植える

(3) 臥竜山の植生を生かし、公園の樹木の管理を行う

これをもとに公園化が進められてきましたが、竜ヶ池の造成にあたっては、昭和初期の世界恐慌による失業対策として行われ、昭和8年によろやく整備が終了しました。公園内の桜は「日本さくらの名所100選」に、臥竜山の松林は「日本の名松100選」にそれぞれ選ばれ、四季折々の景色が造園当時から今もなお、訪れる方々を楽しませてくれる公園となっています。



水面に映える臥竜公園の桜(臥竜山ハンドブック第5集より)

春...新たな出会いの予感!!

講座&教室のご案内

| 公民館名 | 募集する講座・教室・学級など（毎月開催予定） |
|---------------------------|---|
| 須坂市公民館 ☎245-1598 | 今月号（p2、3、7）に講座・教室の募集記事を掲載してあります。 今後も公民館・地域公民館等の講座募集の記事を掲載します。 |
| 仁礼コミュニティセンター ☎245-8118 | 水彩画教室 第1・3水曜日 童謡を歌う会 第2土曜日 仁礼歴史学級 第3木曜日 生け花教室 第3木曜日 昼の書道教室 第1・3水曜日 |
| 井上地域公民館 ☎246-2488 | 墨彩画教室 第1・3水曜日 毛筆習字教室 第2・4水曜日 短歌教室 奇数月の第3木曜日 切り絵教室 第4木曜日 焼き物教室 第2金曜日 地域の歴史講座 第4水曜日 |
| 南部地域公民館 ☎245-0273 | 絵画教室Ⅰ 月3回/火曜日 午前 絵画教室Ⅱ 月3回/金曜日 夜 健康教室 月2回/木曜日 午後 南部地域の歴史を学ぶ会 5月より |
| 豊洲地域公民館 ☎246-3232 | 陶芸教室 第2月曜日 初心者俳句教室 第2火曜日 パソコン教室 第2・4木曜日 水墨画教室 第2月曜日 書道教室 第3金曜日 |
| 日滝地域公民館 ☎248-1686 | 童謡を歌う教室 第1火曜日 毛筆習字教室 第3水曜日 高橋女性学級 第3木曜日 ひまわり女性学級(地域女性学級) 第2火曜日 高齢者学級(お達者クラブ) 月1回 良寛さんに学ぶ会(4月28日(金)夜からスタート) 第4金曜日 和紙絵教室 第2火曜日 線彫り教室 第2・4木曜日 |
| 高甫地域公民館 ☎248-1925 | 歴史講座 月1回 自分史講座 月1回 中国語講座 月3回 ハーモニカ教室 月2回 英会話教室 月2回 オカリナ教室 月3回 ふるさと音楽教室 第3金曜日 水墨画教室 第3水曜日 絵画教室 月3回/火曜日 パソコン教室 毎週木曜日 読書会 月1回 ことぶき学級(高齢者学級) 年4回 |
| 豊丘地域公民館 ☎245-9768 | 陶芸教室 第1・3水曜日(4~11月) 切り絵教室(創作民話の共同制作) 第2木曜日 四季を歌う音楽教室(童謡・唱歌の練習) 第4金曜日 |
| 旭ヶ丘ふれあいプラザ ☎246-3783 | うたおうプラザ 第3水曜日 高齢者学級 第2木曜日 シルバーエアロビ教室 毎週金曜日 太極拳教室 第2・4火曜日 |
| 農村環境改善センター ☎246-2274 | テニス教室~初級~ 5月中旬から7月下旬 アレンジフラワー教室 3月中旬 籐の小物作り教室 年4回程度 本の読み聞かせ講習会 年4回程度 その他各種教室・講座を計画中です |

※各講座の開催時間など詳細は各地域公民館等へお問い合わせください。

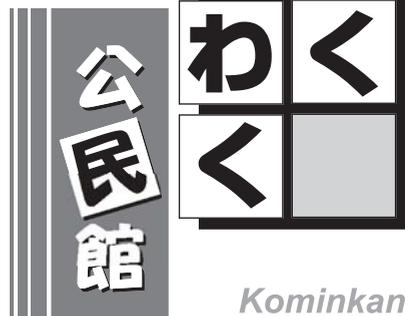
☆ロビーコンサートのお知らせ☆

ハーモニカで奏でるアンサンブル演奏です。
皆さんがよく知っている曲の演奏もたくさんあります。
ぜひお聴きください。

♪と き 4月12日(水)
午後0時15分～1時
♪と ころ 須坂市公民館 1階ロビー
♪演 奏 ハーモニーコスモス



Waku
Waku



Kominkan



(じゅらじかん)

自遊時感 参加者募集

「毎日が会社と家との往復だけで終わってしまふ…」 「いろんな人と知り合いたいっ！」 etc
…そんな想いを抱いているあなた！ 『青年バラエティー講座 自遊時感』に参加してみませんか！

何か1つのことをやるのに、仲間の存在って大きいですね。スポーツ、アウトドアや知識・教養を身につけられる講座など、幅広い活動をみんなで楽しもう！

♪オリエンテーションを
4月20日(木) 午後7時30分から
市公民館で行います。
お気軽にお越しください！

☆対 象 18歳～30歳くらいまでの須坂市及び近隣に在住または勤務、通勤されている方

☆期 間 平成18年5月～平成19年2月

☆開催日 毎月第1・第3金曜日
午後7時30分～9時
(上記以外の日程での企画も可)

☆参加料 無料

☆申込み 随時受付中です。

☆問合せ 市公民館 ☎245-1598

E-mail : s-kouminkan@city.suzaka.nagano.jp

☆講座内容は皆さんと相談しながら決定します。たくさんのアイデアを持ってお越しください！

大人のピアノ / 教室

参加者募集

- 期 間 5月～9月(水曜日 全10回)
- 時 間 ◇昼間コース 午前10時～11時
◇夜間コース 午後7時～8時
- と ころ 須坂市公民館 視聴覚室
- 講 師 ヤマハ大人の音楽教室講師 築田 和枝先生
- 対 象 初めてピアノを学習する方
- 受講者負担金 6,000円
(講師料5,000円 テキスト代1,000円)
- 受 付 4月10日(月) 午前9時から
- 定 員 各コース10名
(先着順で定員になり次第締め切り)
- 問合せ申込み 市公民館 ☎245-1598

♪ 予定表 ♪

| | | |
|----|------------|---------------------------|
| 5月 | 10日 24日 | 開講式・楽譜ってなあに？ コードネームの基本 |
| 6月 | 7日 21日 | フィンガートレーニング 渚のアデリーヌ |
| 7月 | 12日 26日 | 左手伴奏 アンサンブル |
| 8月 | 9日 23日 | レパートリー① レパートリー② |
| 9月 | 6日 20日 | レパートリー③ 閉講式・発表会 |

《平成18年度 生涯学習推進センターの事業紹介》

生涯学習推進センターでは、今年度も次の事業をさらに充実して実施いたします。

★ 学習情報の提供 ★

「まなびーず情報」

市内で開催される講演会や講座など学習情報を市民のみなさんや報道関係者にご紹介する生涯学習情報誌を発行します。

毎月1日発行の隣組回覧でご覧いただくものと、半年分をまとめ冊子で発行し5月と10月に全戸配布するものがあります。

半年間は保存し活用して欲しい情報誌です。

★ 講座の開催 ★

市内見学「まなび一号・隊」

市内の史跡や文化施設などを巡回し、須坂の自然、文化や歴史など須坂のお宝である地域資源を再発見してもらう講座です。詳しくは3月号をご覧ください。

「すざか学舎」

「須坂学」を2年間で42講座を学びます。今年度は4期生の2年目を開催します。

★ まちづくり出前講座 ★

「生涯学習まちづくり出前講座」

市や各種機関が関係する分野のほかに、企業の工場見学、一般個人や団体の方が得意とする分野ごとに無料で講師をつとめる講座です。141のメニューを用意しております。

平日（夕方まで）いつでもお問合せ承ります。申込みは2週間前までに！

★ 生涯学習指導者養成 ★

「生涯学習指導者養成講座」

生涯学習に関する基礎的な知識などが習得できる文部科学省認定の通信教育講座です。

修了後は生涯学習推進員として委嘱し活動していただけます。詳しくは、この「生涯学習だより6月号」でご案内します。

「すざか町並み楽習塾」

「蔵のまち須坂」の成り立ちなどを深く学び、あらためて須坂の良さを考える機会として開催する講座です。詳細計画ができればこの「生涯学習だより」でご案内します。

★ 生涯学習の相談 ★

「生涯学習に関する相談」

講座・講師・サークルなどの紹介や仲介の相談を平日（夕方まで）いつでもお聞きします。

★ 生涯学習ボランティアの支援 ★

「生涯学習ボランティアネットワーク」事業

様々な分野でボランティア活動される19団体・12個人で組織する生涯学習ボランティアネットワークは、加盟団体の活動支援や一般市民が参加できる交流会・講演会などを開催します。

総会で事業計画が決まりました、この「生涯学習だより」でご案内します。

★ 生涯学習の啓発イベント ★

「第13回生涯学習市民のつどい」

「学び続けること」や「学びの成果を活かしていくこと」が、心豊かな人づくりやまちづくりにつながると言われています。

各自が生涯学習の実践者であり、その成果が須坂のまちづくりに活かされていることを認識してもらうためのイベントです。

今秋、リニューアルして開催します。乞うご期待！！

《「生涯学習推進員」の事業活動紹介》

生涯学習のPR活動

「サークル・団体の紹介」

各地域で素晴らしい学習や活動をされているサークル・団体などへ訪問し「生涯学習だより」や公民館ロビーの掲示板などでご紹介します。

生涯学習のPR活動

「イベント企画やボランティア活動」

「生涯学習市民のつどい」の企画や、地域や学校、福祉施設などで、各自がボランティア活動をします。

生涯学習だより

新しい風、生涯学習。



生涯学習のマスコット
『マナビィ』

編集・発行／
須坂市教育委員会
生涯学習推進センター

No.74

信州大学「出前講座」ご活用を！ 教育学部

信州大学教育学部「出前講座」は、教育学部で研究された成果を広く社会に還元する地域貢献事業として、教員が地域に出向いて無償で講義をするものです。

130ある講座メニューのうち80講座が、学校教員や保護者以外の地域住民を対象としている講座です。是非、地域のお仲間などをご利用ください。お問合せ先は下記のとおりです。

なお、講座名・講師名・テーマの一覧は、生涯学習推進センターでも確認できます。

信州大学教育学部庶務係 ☎ 238-4011

◎ ホームページアドレスは ◎

<http://edinfo.shinshu-u.ac.jp/>

生涯学習
市内見学

まなび一隊 《参加者募集》

3月号のお知らせで募集した「市内見学まなび一隊・バスで行くふるさと須坂お宝発見コース」には、受付期間中、全て抽選によって決定するほど大勢の皆さんからお申し込みをいただきました。

『徒歩で行く蔵の町並み巡りコース』は、まだ若干名の余裕がありますので再度募集いたします。

普段なにげなく通り過ぎる街角のお宝が待っています。お気軽にハイキング気分でご参加ください。

製糸の町の玄関口の蔵群巡りコース

4月21日(金) 13:20～

須坂藩の武家長屋と万座街道巡りコース

5月14日(日) 13:20～

須坂藩の寺群と御用達の家巡りコース

5月20日(土) 13:20～

生涯学習推進員の91表装サークルの巻



① 会の発足

拓本を学ぶ「いしぶみ会」の仲間で表装もやってみようと、室賀先生の指導のもと活動を始め、1991年、南部地域公民館の支援を受け、「91表装サークル」が誕生しました。その後、入退部の変動はありましたが、現在は当初のメンバー3人が指導者となって13名で学習しています。

～“表装”って何？～

書画を屏風、ふすま、衝立、掛物、巻物などに仕立てること。禅や茶道が盛んになってきた室町時代の上流社会を中心に流行した。



③ 会員の声

表装作業は、空気が入りはしないか、糊の伸び具合はどうか、皺が出ないかと、一つ一つの工程に非常に集中力が必要ですが、思い通りに出来上がった時の嬉しさは格別で、それまでの苦労は吹き飛んでしまいます。最初はなかなかうまくいきませんが、世界で一つの自分の作品は、まるで自分の子どもようです。先生や会員の皆様のおかげでここまでやってこれたので、これからもずっと続けていきたいです。

連絡先
☎ 245-6707
(勝山義三)

② 活動状況



丸表具に、作品の上下に一文字付いたもの。

毎月第1・3水曜日の午後1時半から4時まで南部地域公民館で活動しています。掛け物の表装が多く、水墨画・書道をやっている人達は自分の作品の表装も手がけています。訪問した当日は、作品の裏打作業・一文字(左図)の切継作業・寸法取り等を行っていました。他にも多くの工程があり、仕上がるまでに延べ

20時間、乾燥も含めると、最低でも3ヶ月から半年はかかるそうです。平成9年には大変難しいとされている仏装をみんなで完成させました。出来上がった作品は、毎年11月第2土日に開催される南部地域の文化祭に展示発表しています。



④ インタビューを終えて

ある会員さんが「楽しみ半分・苦しみ半分」とおっしゃっていました。一つの作品に大変な時間を費やすからこそ、出来上がった時の喜びは何にもかえがたいものなのでしょうね。世界に一つしかない掛け軸を我家の床の間に飾れるなんてうらやましいです。和気あいあいとしたみなさんの輪の中に、いつの日か、私も入れていただきたいと思いました。(生涯学習推進員会広報部会：尾崎・柴田 記)



須坂市立博物館

博物館だより

開館時間 午前9時から午後5時 ☎ 245-0407
休館日 5月7日(日)まで休館日なし

好評開催中

春を謳う 須坂藩のお雛さまと 叢譜、印籠・根付

臥竜公園の花の見頃ももうすぐです。この期にあわせて須坂藩主の手になる(手摹)桜の図譜「叢譜」を公開中です。また特集期間中に入館された方に須高郷土史研究会会長宮川孝男先生の玉稿「さくら考」を資料として差し上げます。

開催期間 ~5月7日(日)まで
入館料 高校生以上 200円 小・中学生 50円

プレ さくらとハッチ ~臥竜公園の見どころたんけん~

『臥竜山ハンドブック第5集 臥竜公園のさくら』が完成しました。博物館で叢譜の桜を觀賞し、ハンドブックを見ながら池の周囲の桜を実際に観察して、堀直虎公の思いにそってみたいと思います。

そして、臥竜公園といえば松と桜とハッチ。お嫁さん募集中の人気者ハッチに会いに行きましょう。

【とき】 4月22日(土) 午前9時~
【ところ】 須坂市立博物館前 集合
【講師】 長野自然観察の会 清水真弓先生
須坂市立博物館館長 涌井二夫
【参加料】 小学生以上 1人50円(保険料)

早咲きから5月まで長く楽しめる 臥竜公園のさくら

- 臥竜山たんけんより -

今年の天候は先が読みにくく、さくらの開花予想日も発表機関によってまちまちのようです。早まるか遅れるかは、4月上旬の気温次第です。

臥竜公園のお花見と言えば、満開のソメイヨシノが池の周囲を華やかに染める様子を思い浮かべますが、実はこの他にも約13種のさくらがあり、春が深まるにつれ、異なる種類のさくらを楽しむことができます。

2004年の全国さくらシンポジウムで高円宮妃が植樹された、濃いピンクのカンヒザクラ(寒緋桜)や、弁天橋手前のコヒガン(小彼岸)は、ソメイヨシノよりも一足早く咲きます。ソメイヨシノが葉桜になった頃やエザクラ(八重桜)が咲き、ゴールデンウィークの頃は緑の中に一際浮き立つヤマザクラ(山桜)やカスミザクラ(霞桜)が満開です。

また、臥竜公園では色とりどりのさくらを楽しむこともできます。全国さくらシンポジウムが須坂市で開催されたのを契機に、公園内のサクラも整備されてきました。公園入り口にあるウコン(鬱金)・ソノサトキザクラ、臥竜橋東たもとのギョイコウ(御衣黄)は、まだ小さな木ですが、黄緑色の花びらで、特にウコンは散る間に花びらの中央がピンクに変わる珍しい品種です。ソメイヨシノと同じ頃に咲いて、一段と濃いあでやかなピンクは、あずま屋の前のオオヤマザクラ(大山桜)です。公園入り口のシダレザクラ(枝垂桜)は大きく枝を広げて花見客を迎え、あずま屋の東側に咲くエドヒガン(江戸彼岸)の大木は、水面に花を映して美しく気品ある姿をしています。

博物館でご覧いただける、約250図の桜花図を描いた『叢譜』は、当時の桜の種類を知る上でも希少価値が高く、須坂市の誇れる宝の一つです。その序文で、須坂藩第13代藩主堀直虎は「花を賞でるものは多いが酔舞狼藉をし、赤とか白とか一重とか八重といったこともわきまえず、仔細に花を觀察し花の真性を知る者はいない」と嘆いています。ハンドブック『臥竜公園のさくら』を手がかりに、つぼみから花びら、そして葉の形などまでじっくり観察しながら臥竜公園の桜を楽しんでください。

資料提供：長野自然観察の会 清水真弓先生

- お知らせ -

今まで区分けの無かったトイレを男女別に仕切り、館名を外壁に新たに設置し館の所在を分かりやすくするなどの改修を行いました。また、ステンドグラスの保護のため、レプリカ(複製品)をつくり展示の入れ替えをいたしました。なお、もともとのステンドグラスについては、レプリカの制作過程の紹介なども兼ね、機会を改めて公開する予定です。

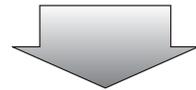
臥竜山ハンドブックを増刷しました。

今まで臥竜山たんけんに参加いただいた方にしかお渡しできませんでしたが、今回増刷し有償で頒布できるようにいたしました。

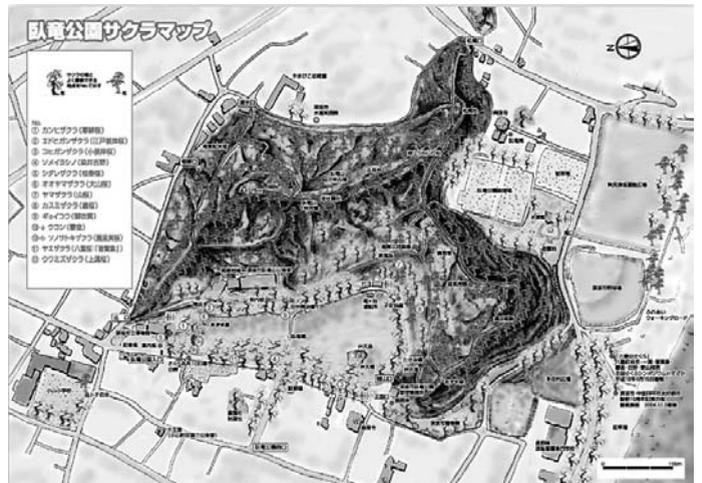
第1集「臥竜公園の鳥類」
公園のカモを觀察するときに最適。

第5集「臥竜公園のさくら」
お花見の必携。
公園の桜の種類や見どころが一目瞭然。

A5版 カラー16ページ 各1冊200円



臥竜公園サクラマップ(臥竜山ハンドブック第5集より)



図書館だより

開館時間 平日 午前9時～午後7時 ☎ 245-0784
 土・日 午前9時～午後5時 ☎ 245-4313
 休館日 3・10・17・24・28・29日

開館時間・休館日 変更のお知らせ

【平成18年4月より】

●平日(火～金)の開館時間が、
午前9時～午後7時
までとなりました。

お買物帰りなど、お気軽にお
立ち寄りください。

●館内整理日(休館)が、
毎月最終金曜日
となりました。

新しい講座のご紹介

松尾芭蕉の勉強会

奥の細道をよむ

日時：平成18年4月～平成19年3月まで
 (8月・12月を除く)
 全10回
 毎月第2火曜日 9時30分～11時30分
 ※第1回目の講座は、4月11日(火)です。

場所：市立須坂図書館 講習室
 講師：山崎 巖 先生(古典文学研究家)
 参加費：無料
 申込み：不要 当日会場へお越しください



奥の細道を通して旅に生涯を捧げた俳人、
芭蕉の奥深い俳諧の世界にふれてみませんか？
興味のある方ならどなたでも参加できます。

新講座集中！！



こどもの読書週間

4月23日は「子ども読書の日」

4月23日～5月12日

↑↑↑魔法の国へのパスポート↑↑↑

家庭の中で、こどもたちの身近にいつも本を置くことを考え、毎日たとえ短い時間でも本を読んであげたいものですね。この行事には、幼い時から本に親しみ、読むことの楽しみや喜びを知り、読んで考え、考えて行動する子どもに育ってほしいとの願いがこめられています。

この機会に、新しいお気に入りの一冊を見つけてみませんか？



行事
Information
スケジュール

| | | |
|----------|------------|----------|
| おはなしの会 | 毎週土曜日 | 午前11時～ |
| 一茶の会 | 8日(土) | 午前9時30分～ |
| 創作童話の会 | 8日(土) | 午後2時～ |
| 松尾芭蕉の勉強会 | 11日(火) | 午前9時30分～ |
| 図書川柳会 | 12日・26日(水) | 午後1時30分～ |
| あかりの会 | 19日(水) | 午前10時～ |

おすすめの児童書 新刊!

| | |
|------------------|------------|
| にゃんにゃん探偵団 | 杉山亮 |
| くんくまんとあやすみなさい | いまむらあしこ |
| マイケルとスーザンは一年生 | ドロシー・マリノ |
| さんびきめのかいじゅう | デビッド・マッキー |
| 子ぎつねヘレンの10のおくりもの | いまいまさこ |
| どうしたの?へんてこライオン | 長新太 |
| エドワルド | ジョン・パーニンガム |



盛りだくさんの講座で 皆さんをお待ちしています!

| 講座名 | 開催月(予定) |
|-----------------|---------|
| デコパージュ講座 | 5月 |
| アロマセラピー講座 | 9月 |
| すざか女性未来館のつどい | 12月3日 |
| 洋菓子講座 | 1月 |
| 福祉住環境コーディネーター講座 | 1月～3月 |
| 家庭料理講座(おやき作り 他) | 未定 |
| 女性のためのセンスアップ講座 | 未定 |
| 住まい快適に講座 | 未定 |
| 話し方講座 | 未定 |
| 寄せ植え講座 | 未定 |

※この他にも楽しい講座を企画中です。
詳細は公民館だよりで随時お知らせします。

すざか女性未来館では、女性が仕事や家庭で生き生きと暮らしていけるよう、職業支援や福祉の増進に関する事業、勤労者家庭支援事業などさまざまな事業を行っています。

また、21の登録団体の皆さんが学習活動を通して、団体間の交流も活発に行われています。

今年度も、このテーマに沿った事業を計画していきますので、お気軽にご参加ください。

☆すざか女性未来館の使用について☆

☆すざか女性未来館の運営に沿った団体は、使用許可申請ができます。

『すざか女性未来館使用許可申請書』を提出し、使用許可を受けてください。

☆各教室を使用されるときのお申込みは、原則1か月前からです。ただし「すざか女性未来館使用許可団体」として登録されると、2か月前から申込みができます。

☆登録団体(許可団体)として「未来館のつどい」や「運営委員会」などにご協力いただくことがあります。

☆その他、注意事項がありますので、係員より説明を受けてください。

編集後記

来月から『公民館だより』が『市報』と合冊になり、28年続いた『ム』が『山』も今月号をもって終了となります。市内での公民館活動や生涯学習などに『モノ』がなくなると

思うと寂しくもあります。ご愛読くださった方々、みなさんのご多幸をお祈りし感謝申し上げます。合冊となる『公民館だより』を今後ともよろしくお願

(宮尾)

社会教育団体からのお知らせ

「心豊かな生き方講座」 老若男女どなたでも 心の生涯学習ニューモラル ～心がつくる人生～

人間総合学として、心の学問「モラロジー」を学んでみませんか。

期 日 ①4月9日(日)
②5月7日(日)
時 間 午前10時～11時45分
場 所 仁礼コミュニティセンター
会議室(2階)
講 師 (財)モラロジー研究所
社会教育講師
①石田 文一 氏
②宮沢 延泉 氏
参加費 無料
主 催 (財)モラロジー研究所
須坂モラロジー事務所
問合せ 滝田 245-6608
池田 248-0344

会員募集!!

英会話サークル **GIVE**

英会話を一緒に楽しみませんか!
2つのクラスがあり、自由に選ぶことができます。活きた英語に触れられるので、無理なく身に付きます。
随時見学OKです。気軽にお越しください。

と き 毎月第2・4土曜日
午後2時～4時
と ころ 須坂市公民館
問合せ 玉井 ☎245-6607

須坂折紙同好会

日本折紙協会講師がいろいろな折り方を教えます。子どもの頃、夢中になった折紙をもう一度作品として折ってみませんか。

と き 毎月第2・4火曜日
午後1時～3時30分
と ころ 須坂市公民館
受講料 無料
(ただし、材料費は個人負担)
問合せ 小泉 ☎246-8795

社会教育団体の
掲示板
れんらくぽ

このコーナーのお問い合わせ
市公民館
☎245-1598